



ウォーマー CPRT115G
取扱説明書

目次

注意事項		4. その他の機能	P8
1. 注意事項	P3	4.1 低温調理	8
1.1 安全に関する注意	3	4.2 「安息日」機能	8
1.2 メーカー責任	3	4.3 加熱機能の目安	8
1.3 取扱に関する注意	3	お手入れについて	
1.4 廃棄に関する注意	4	5. お手入れについて	P10
1.5 製品ラベルに関する注意	4	5.1 注意事項	10
1.6 取扱説明書に関する注意	4	5.2 本製品のお手入れについて	10
1.7 取扱説明書について	4	5.3 こんな時はどうする？	10
本製品について		設置について	
2. 本製品について	P5	6. 設置について	P11
2.1 各部名称	5	6.1 電源への接続	11
2.2 操作パネルについて	5	6.2 設置について	12
ご使用について			
3. ご使用について	P6		
3.1 注意事項	6		
3.2 初めてお使いになる前に	6		
3.3 電源を入れる	6		
3.4 温度を設定する	6		
3.5 タイマーを設定する	7		
3.6 遅延スタートを設定する	7		
3.7 加熱開始	7		
3.8 電源を切る	7		
3.9 加熱中に設定値を変更する	7		

この度はイタリア SMEG 社製 ウォーマー「CPRT115G」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。事故や製品の破損を防ぐため、製品の設置時や初めて使用される前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
読み終わったあとは大切に保管してください。

注意事項

1. 注意事項

1.1 安全に関する注意

怪我や事故を防ぐために、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。

注意：本製品は使用中に高温になります。

本製品の使用中は熱源部分に触れないでください。

《小さなお子様及び障がいを持つ方への配慮》

- 感電や火傷等の事故防止のため、8歳未満のお子様や身体的障がい・精神的障がい・知的障がい・発達障がい等をお持ちの方による、単独でのご使用はお控えください。お使いになる場合は、安全な使用責任を取る事ができる大人の方が必ず補助を行うようにしてください。
- 本製品でお様が遊ばないようにご注意ください。
- 本製品を使用中は、お子様を近づけないようにし、目を離さないようにしてください。火傷やケガのおそれがあるため、本製品で遊ばせたり、操作パネルを押させたりしないでください。
- 梱包材やビニール袋は窒息の危険があるため、お子様が遊ばないように十分に注意してください。
- お子様に一人で本製品の掃除やお手入れをさせないでください。
- 本製品を使用中、ナイフ、フォーク、スプーンなどの金属製品を庫内に置かないでください。
- 本製品ご使用後は必ず電源スイッチをお切りください。
- 発火した場合、絶対に水で消火しないでください。直ちに本製品の電源を切り、適切な素材で炎を覆って消火してください。
- 本製品のお手入れを行う前には、必ず電源スイッチをお切りください。
- 本製品の設置作業は、必ず専門技術者が行うようにしてください。
- 本製品の改造は絶対に行わないでください。

- 本製品のドロワー（引き出し）の隙間に金属製のものが挟まった物（ナイフやフォークなど）を挿入しないでください。
- お客様ご自身による本製品の修理は絶対に行わないでください。設置、メンテナンスおよび修理は、必ず専門技術者が行うようにしてください。
- 庫内にプラスチック容器や燃えやすいものを入れないでください。
- 電源コードが破損した場合、危険を伴うおそれがあります。直ちに「販売店」または「お客様相談窓口」に連絡し、修理の依頼をしてください。

機器を破損する危険

- 本製品の換気口を塞がないでください。
- お部屋を暖める目的で本製品を使用しないでください。
- 開いたドロワー（引き出し）に過度の荷重をかけないでください。

1.2 メーカー責任

メーカーでは以下に起因する損害について、一切の責任を負いません。

- 本製品の本来の目的とは異なる使用
- 本製品の改造
- 非純正部品の使用
- 安全に関する注意事項の不遵守

1.3 取扱に関する注意

- 本製品は、ご家庭の食品や食器を加熱することを目的に設計されています。本来の目的以外のご使用はお控えください。
- 本製品には、タイマーや外部リモコン操作機能は備わっていません。

注意事項

1.4 廃棄に関する注意



本製品を廃棄される場合は、お住まいの自治体等のルールに従って適切に処分してください。



感電の危険

- 廃棄の際は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使わなくなった本製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。正しい廃棄を行うことで材料のリサイクルや環境保護に貢献できます。
- 本製品の梱包材は、リサイクル可能な非汚染物質を使用しています。



窒息の危険

- 梱包材もしくはその一部を放置しないでください。
- ビニール袋でお子様が遊ばないように注意してください。

1.7 取扱説明書について

本製品をご使用になる際の重要な情報は以下のよう
に分類されています。



警告 / 注意



情報 / アドバイス

1.5 製品ラベルに関する注意

製品ラベルには「製品型番」「電氣的仕様」「シリアル番号」「PSE マーク」「販売元会社名」が記載されています。絶対に剥がさないでください。

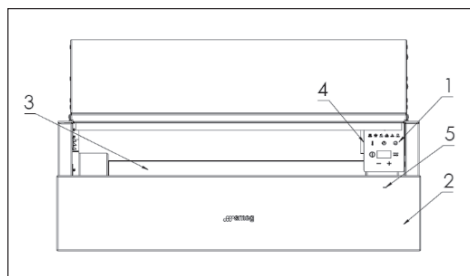
1.6 取扱説明書に関する注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に
本取扱説明書を注意深くお読みください。
読み終わった後は大切に保管してください。

本製品について

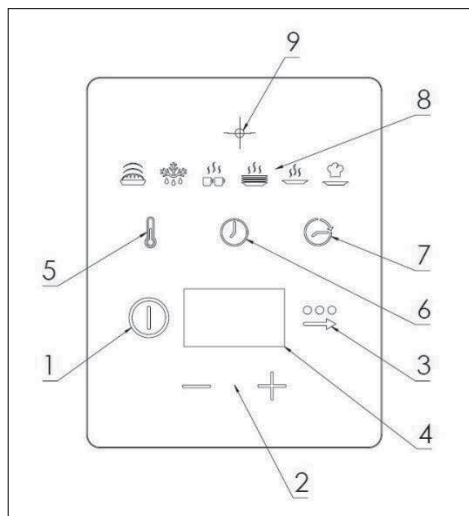
2. 本製品について

2.1 各部名称



1. 操作パネル
2. 「プッシュオープン」式ドロー（引き出し）
3. すべり止めマット
4. ファン
5. 表示ランプ

2.2 操作パネルについて



1. 電源のオン / オフ
2. - + タッチボタン
3. メニュー設定。(5) 温度、(6) タイマー、(7) 遅延スタートの設定が可能です。
4. ディスプレイ。設定値を表示します。
5. 選択中の「設定温度」を表示します。
6. 選択中の「タイマー」機能を表示します。
7. 選択中の「遅延スタート」機能を表示します。
8. 設定されたメニューを表示します。
9. LED のオン / オフ。ウォーマーが作動中か、遅延スタートが設定されている時に点灯します。



機器を破損する危険

- 引き出しの耐荷重は最大 15kg です。

ご使用について

3. ご使用について

本製品には熱風換気システムが搭載されています。ファンがヒーターの熱を分散し、ウォーマー内を最適な温度に保ちます。

空気循環により、食器や食品を均一かつ迅速に加熱することができます。

保護グリッドがあるため、誤って手がヒーターやファンに触れることはありません。

ウォーマーの底面にはすべり止めマットが設置されており、ドロワー（引き出し）の開閉時に食器類が滑らない設計になっています。

3.1 注意事項

- 使用中は本製品を閉めたままにしてください。
- 食器や食品の出し入れをする際は耐熱性のある鍋つかみをご使用ください。
- 本製品の使用中は、お子様を近づけないでください。
- 本製品の使用中は、熱源部分が高温になります。決して触れないでください。
- 本製品の使用中は、近くでスプレー製品を使用しないでください。
- 本製品の近くで可燃物を使用したり、保管したりしないでください。
- プラスチック製の皿や容器を使用しないでください。
- 本製品に金属製の容器や密閉容器を置かないでください。
- 食品の調理、温めの際は、必ず耐熱食器にのせてご使用ください。

3.2 初めてお使いになる前に



「安全に関する注意」を参照してください。

- 本製品の外部および内部にある保護フィルムを取り除いてください。
- アクセサリーのラベルはきれいに剥がしてください。ウォーマー本体の製品ラベルは剥がさないでください。

初回使用時

製造上の残留物を取り除くため、庫内が空の状態、約2時間、最高温度で加熱してください。

3.3 電源を入れる

- ① ボタンを1秒以上長押しします。ウォーマーから操作音が鳴ります。

3.4 温度を設定する

起動時に、**一+** タッチボタンで30℃～85℃の値を入力して温度を設定することができます。

温度は5℃ 間隔で選択できます。ウォーマーが設定温度に達すると、3回操作音が鳴ります。

ご使用について

3.5 タイマーを設定する

温度設定が完了したら、 が点灯するまで **SRb** ボタンを押してください。30 分から最大 24 時間までのタイマー設定が可能です。

最初の 10 時間までは 15 分間隔で、10 時間～24 時間は 1 時間間隔で設定することができます。

設定温度が 65℃以上の場合、ウォーマーは 10 時間作動した後、自動的にオフになります。

3.6 遅延スタートを設定する

 が点灯するまで **SRb** ボタンを押すと、ウォーマーの遅延スタートを 1 時間～24 時間まで、1 時間間隔で設定できます。

「遅延スタート」機能を設定すると、 が点灯し、LED が点滅し、ディスプレイにスタートまでの残り時間が表示されます。設定時間になるとウォーマーが自動的に作動し、LED **SRb** が点灯し、ディスプレイには加熱温度が表示されます。

3.7 加熱開始

メニュー選択後 10 秒で加熱が開始されます。作動中は選択されたメニューアイコンが点灯します。

電源を入れた後、メニューが選択されなかった場合、自動的に 30℃で 30 分間の加熱が設定されます。

3.8 電源を切る

① ボタンを約 1 秒間押すと、電源が切れます。電源が切れると、本製品は初期設定に戻ります。タイマーが設定されている場合、加熱終了時に本製品の電源は自動的に切れます。

3.9 加熱中に設定値を変更する

加熱温度とタイマーの設定値を変更するには、進行中の **SRb** ボタンにタッチします。

「遅延スタート」を起動するには、本製品をオフにし、再びオンに戻します。

ご使用について

4. その他の機能

4.1 低温調理

通常よりも低い温度でゆっくりと調理する機能です。低温で2～3時間かけて長時間調理することで、食材がしっとりと柔らかくジューシーに仕上がります。

本製品の低温調理は、小～中程度の大きさ（約6cm角、250g以内）にカットされた、牛肉、豚肉、仔牛肉、ラム肉など、さまざまな柔らかい塊肉の調理に適しています。大きめにカットされた塊肉を調理する場合は、オープンまたはスチームオープンなどでの調理をお勧めします。また、調理時間は肉のサイズにより異なりますのでご注意ください。

下記しらせ：

1. 耐熱食器をドロワー（引き出し）に入れ、15分ほど予熱します。
2. フライパンに油またはバターを熱し、強火で食材にさっと火を通し、加熱してください。
3. 食材を入れた耐熱食器をドロワー（引き出し）に入れ、ドロワーを閉め、低温調理機能をスタートさせてください。

4.2 「安息日」機能

ウォーマーの電源を入れてから10秒以内に電源ボタンを約4秒間長押しすると、「安息日」機能を作動させることができ、ディスプレイ上に **Sabb** という文字が表示されます。

この機能が作動中には、値を変えることはできず、自動的に約45℃で80時間の保温に設定されます。

初期設定に戻るには、本製品の電源を切ります。

ウォーマーは80時間作動した後、自動的に電源が切れます。

4.3 加熱機能の目安

* 食器・食品の加熱時間には、次の要因が影響します。

「食器類の厚さと材質」「食品の大きさ」「食器類の配置」「温度設定」「ドロワー（引き出し）の開閉の繰り返し」

* ウォーマーをご希望の温度で15分間あらかじめ温めておくと、効率的に加熱することができます。

アイコン	設定温度	機能
	30℃ 35℃	生地の発酵
	40℃ 45℃	解凍
	50℃ 55℃	カップの温め
	60℃ 65℃	食器の温め / ドライ調理
	70℃ 75℃	食品の再加熱
	80℃ 85℃	低温調理

ご使用について

クッキングアドバイス

シンボル	料理名	℃	機能	分量	注意事項	調理時間
	フォカッチャ	30℃ 35℃	生地発酵	500g	フォカッチャはアルミホイルの上にのせてください。	1.5h
	ヨーグルト	40℃ 45℃	ヨーグルトの発酵	牛乳 1.5ℓ ヨーグルト 375g ガラスのボウル 9個	牛乳とヨーグルトをボウルに入れ、泡立て器でよく混ぜ、ガラスボウルに注いでください。そして、キャップ / 蓋を閉めてウォーマーに入れてください。	8h
	トマト	60℃ 65℃	ドライ調理	250g	トマトを半分に切り、塩を加え、クッキングシートに並べてください。そして3時間ごとにトマトをひっくり返してください。	8/10h
	ハーブ： ローズマリー、 セージ、 イタリアンパセリ			200g	クッキングシートは耐熱食器の上にのせ使用してください。	
	りんご			りんご 1個 レモン 1/2個 水	リンゴをスライスし、ボウルに水とレモンを入れて5分間加熱し、クッキングシートの上に並べてください。	

お手入れについて

5. お手入れについて

5.1 注意事項



機器の表面を破損する危険

- 本製品のお手入れに高圧スチームクリーナーを使用しないでください。
- 腐食性洗剤、粉末洗剤、または、塩素、アンモニア、漂白剤を含む掃除用品は使用しないでください。
- 表面が粗いもの、研磨性の高いもの、もしくは鋭利な金属へらを使用しないでください。

5.2 本製品のお手入れについて

本製品をきれいな状態に保つために、ご使用後は本製品が完全に冷めてから表面の汚れを拭き取ってください。

ウォーマーのお手入れ

1. すべり止めマットを取り外してください。
2. 中性洗剤で汚れを落とし、よくすすいでください。
3. 庫内を柔らかい布で拭き、乾かしてください。

すべり止めマットのお手入れ

1. すべり止めマットを取り外してください。
2. ぬるま湯、または中性洗剤で汚れを落とし、よくすすいでください。
3. 柔らかい布で拭き、乾かしてください。
4. 乾燥後、庫内に戻してください。

5.3 こんな時はどうする？



問題が解決しない、またはその他の不具合がある場合は、直ちに「販売店」または「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

ウォーマーが加熱しない：

- 本製品が正しく接続されていることを確認してください。
- 本製品の電源スイッチがオンになっていることを確認してください。
- ファンがふさがれていないことを確認してください。
- ファンの音が聞こえることを確認して、「販売店」または「お客様相談窓口」にご連絡ください。

ドロワー（引き出し）が開かない：

- ドロワー（引き出し）の底部をつかみ、外れるまで引き出してください。

電源スイッチ、またはブレーカーが繰り返し切れる：

- 「販売店」または「お客様相談窓口」にご連絡ください。

設置について

6. 設置について

電源接続（昇圧トランス接続）

6.1 電源への接続



感電の危険

- 電気系統の接続は、必ず資格を有する電気技師が行うようにしてください。
- 本製品は、電気系統の安全基準に従って、接地（アース）接続してください。
- 本製品に対して何らかの作業を行う前には、必ず電源スイッチを切ってください。



火災の危険

- 家具が耐熱性であることを確認してください。
- 家具に必要な開口部があることを確認してください。



機器を傷めるリスク

- ドロワー（引き出し）を開いたまま設置しないでください。
- 開いたドロワー（引き出し）には過度の荷重をかけないでください。

- 本製品の主要な仕様に関しては製品ラベルに記載されておりますのでご確認ください。
- 「製品型番」、「電気的仕様」、「シリアル番号」、「PSEマーク」、「販売元会社名」などが記載された製品ラベルが、ウォーマー庫内前部に貼られています。この製品ラベルは絶対に剥がさないでください。
- 設置規則に従って、カテゴリ III の通電圧条件において完全な電気の切断ができるように、電源線に全極回路ブレーカーを取り付けてください。

1. 製品の電源コードをトランスに接続します。

※トランスの差込口に製品のプラグを差し込みます。

2. トランスの電源コードを家庭用 100V のコンセントに接続します。（単相 100V/15A 接地極付コンセント）

電源プラグとコンセントが同じタイプであることを確認してください。

アダプター、電源タップ、延長コードの使用はお控えください。加熱・発火のおそれがあります。

設置について

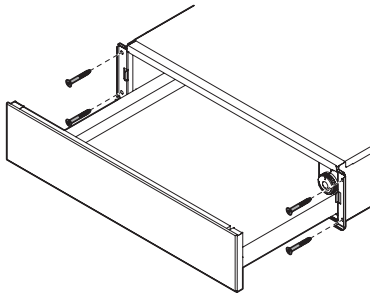
6.2 設置について

本製品全体サイズ (mm)

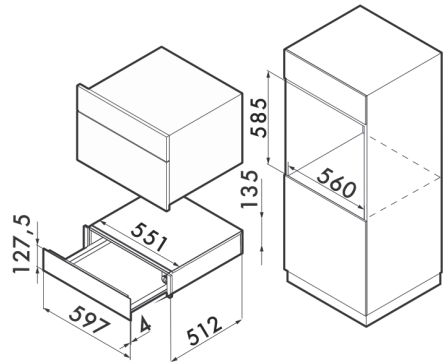
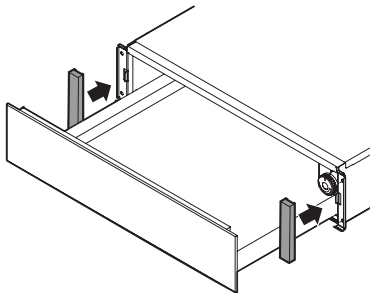
- 本製品は、安定した家具に設置してください。
- 家具の背面部に 20mm の開口部があることを確認してください。

本製品の設置について

1. ウォーマーを家具の開口部の中心に合わせて設置します。
2. ドロワー（引き出し）を開けます。
3. 付属のネジを使用して、ウォーマーを家具に固定します。



4. サイドカバーを取り付けます。



ご使用の際、このようなことはありませんか？

- 電気コードや差し込みプラグが異常に熱くなる。
- 食材が加熱されないことがある。
- 加熱が止まらないことがある。
- 運転中に異常な音がする。
- 異常な臭いがしたり煙が出たりする。
- 機器に触るとピリピリと電気を感じることもある。
- その他の異常や故障がある。



使用を中止してください。

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて、必ずお求めの販売店もしくはお客様相談窓口にて点検・修理をご相談ください。ご自身での修理は大変危険ですので、絶対に行わないでください。

お客様相談窓口

問い合わせ info@smeg.email

問い合わせ可能時間 9:00~17:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

輸入総販売元 テクタイト 株式会社

<https://smeg.jp>



TECHTUIT CO. LTD.

www.smeg.jp

